

第200回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日時 平成30年5月17日（木）13:30～16:30
場所 事務局第3会議室（4階）

（前回議事要旨確認）

第199回教育研究評議会（定例）（H30.4.19開催）

議題1. 名誉教授の選考について（資料1）（資料席上配付：回収）

議題2. 国立大学法人鹿児島大学経営協議会規則の一部改正について（資料2）

議題3. 教育研究評議会における学長候補適任者の選考について（資料3）

報告事項1. 「鹿児島大学稲盛和夫基金」スタートアップスケジュール（案）について（資料4）

報告事項2. 寄附講座「医療関節材料開発講座（京セラ）」の設置期間更新について（資料5）

報告事項3. 安否確認システム「ANPIC」送受信訓練について（資料6）

報告事項4. 平成30年6月期の勤勉手当における成績評価区分について（資料7）

報告事項5. ハラスメント防止のための自己点検の実施について（資料8）

報告事項6. 国立大学法人鹿児島大学研究支援員制度実施要項の一部改正について（資料9）

報告事項7. 平成30年度男女共同参画トップセミナーの開催について（資料10）

報告事項8. 情報セキュリティ対策に係る自己点検の集計結果報告について（資料11）

報告事項9. 外部環境利用実態調査の集計報告について（資料12）

報告事項10. 新しい無線LANサービスについて（資料13）

報告事項11. 平成31年度時間割編成の基本方針について（資料14）

報告事項12. 国立大学法人鹿児島大学稲盛アカデミー企画室要項の一部改正について（資料15）

報告事項13. 平成30年度鹿児島大学進取の精神チャレンジプログラムの実施について
（資料16）

報告事項14. 平成29年度卒業・修了者の進路状況について（資料17）

報告事項15. 鹿児島大学 大学入試改革シンポジウムの開催について（資料18）

報告事項16. 大学共同利用機関法人人間文化研究機構との連携・協力に関する基本協定書の締結
について
（資料19）

報告事項17. 安全保障技術研究推進制度への本学の対応方針について（資料20）

報告事項18. 下荒田キャンパス地区計画・デザインガイドラインについて（資料21）

報告事項19. 委員会報告（開催済）

（教育）

① 平成30年度1回教務委員会（H30.4.24）（資料22）

（入試）

② 平成30年度1回入試委員会（H30.4.20）（資料23）

（研究）

③ 平成30年度第1回地震火山地域防災センター運営委員会（H30.4.6）（資料24）

④ 平成30年度第1回軍事的安全保障研究と見なされる可能性のある研究等に関する審査委員会
（H30.4.10）（資料25）

⑤ 平成30年度第2回軍事的安全保障研究と見なされる可能性のある研究等に関する審査委員会
（H30.4.24）（資料26）

⑥ 平成30年度第1回病原体等安全管理委員会（H30.4.24）（資料27）

⑦ 平成30年度第1回遺伝子組換え実験安全管理委員会（H30.4.26）（資料28）

その他

[出席委員] 30名

前田学長

(理事) 島、平井、清原、高松、宮田

(副学長) 飯干、前田(雅)、馬場

(学部長等) 高津、藤内、上谷、今林、藏脇、河野、米、宮脇、山崎、岩井、橋本、越塩、西、宮本、三角、本間、佐野、中原、靱井、鈴木、森

[欠席評議員] 4名

(理事)

(学部長等) 岡村、渡邊、甲斐、夏越

[オブザーバー]

伊牟田監事、石窪理事、前田(広)副学長、武隈副学長、橋口副学長、木方学長補佐(報告事項18のみ)

冒頭、平成30年4月19日開催の第199回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 名誉教授の選考について(資料1)(資料席上配付:回収)

学長から、名誉教授の選考について諮られ、島理事から、本学名誉教授称号授与規則を適用し、当該学部等から推薦された16名の名誉教授候補者である旨資料に基づき概要説明があった後、各候補者について推薦学部長等から推薦理由等について説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、16名のうち15名について、名誉教授の称号を授与することが了承され、名誉教授称号記授与日は平成30年4月1日とすることが確認された。

また、名誉教授称号記授与式は7月5日(木)14時から予定している旨の説明があった。

なお、島理事から、推薦書の経歴の記載について、退職時の役職の記載が学術研究院制度導入後のものではなく、以前の学部表記になっている候補者が多く見られるが、今回の資料では修正は行わず、来年度の推薦依頼の際に、具体的な記入例を示して表記を統一する旨の説明があった。

議題2. 国立大学法人鹿児島大学経営協議会規則の一部改正について(資料2)

学長から、国立大学法人鹿児島大学経営協議会規則の一部改正について諮られ、島理事から、経営協議会委員(学外有識者)の任期について見直しを行い、学長が欠員となった場合の経営協議会委員(学外有識者)の任期を次の学長が任命される日の前日までとする国立大学法人鹿児島大学経営協議会規則の一部改正について資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題3. 教育研究評議会における学長候補適任者の選考について(資料3)

学長から、教育研究評議会における学長候補適任者の選考について諮られ、島理事及び総務課長から、次期学長選考に係る教育研究評議会における学長候補適任者の選考方法等については、平成27年度実施分を踏襲しスケジュール(案)等を作成した旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項1. 「鹿児島大学稲盛和夫基金」スタートアップスケジュール(案)について(資料4)

学長及び高松理事から、前回の教育研究評議会において、「鹿児島大学稲盛和夫基金」の設置及び基本方針等が審議・了承されたことを受けて、5月10日開催の第1回稲盛和夫基金委員会において、「鹿児島大学稲盛和夫基金」のスタートアップスケジュール(案)を審議した旨資料に基づき説明があった。

報告事項 2. 寄附講座「医療関節材料開発講座(京セラ)」の設置期間更新について(資料 5)

学長から、寄附講座「医療関節材料開発講座(京セラ)」の設置期間更新について諮られ、島理事から、医歯学総合研究科長から申請のあった寄附講座「医療関節材料開発講座(京セラ)」の設置期間更新(2年間)について資料に基づき説明があった。

報告事項 3. 安否確認システム「ANPIC」送受信訓練について(資料 6)

島理事から、システムの機能を最大限に生かすために引き続き本登録を推進するとともに、第3回目の通報訓練を6月19日(火)12時に実施する旨資料に基づき説明があった。

報告事項 4. 平成30年6月期の勤勉手当における成績評価区分について(資料 7)

島理事から、平成30年度の人件費抑制のための方策の一つとして、平成30年6月期の勤勉手当の成績率A区分及びB区分の実施を昨年度と同様に保留とする旨資料に基づき説明があった。

報告事項 5. ハラスメント防止のための自己点検の実施について(資料 8)

島理事から、改訂されたハラスメントリーフレットを新たに配付するとともに、ハラスメントチェックシートにより、ハラスメントについて理解し、自らハラスメントを行うことがないように自己点検を実施する旨資料に基づき説明が行われ、各部局での周知等について依頼があった。

なお、中原評議員から、自己点検の実施対象は、本学で勤務するすべての職員となっているが、集中講義等の授業担当時間の短い非常勤講師への実施については配慮願いたい旨の意見があり、学長から、当該事例等については、各部局長の判断により実施願いたい旨の発言があった。

報告事項 6. 国立大学法人鹿児島大学研究支援員制度実施要項の一部改正について(資料 9)

橋口副学長から、現行の研究支援員制度は、ライフイベント期における女性研究者等の研究と生活の両立支援を目的に、大学院生等を研究支援員として雇用する経費を補助するものであるが、男性及び女性研究者からの要望を受けて、利用者条件を見直し、ライフイベント期にある研究者を、性別を問わずに支援することを目的に、国立大学法人鹿児島大学研究支援員制度実施要項の一部改正した旨資料に基づき説明があった。

報告事項 7. 平成30年度男女共同参画トップセミナーの開催について(資料 10)

橋口副学長から、大学マネジメントの観点から男女共同参画やダイバーシティ意識の更なる醸成を図ることを目的に、吉武博通首都大学東京理事を講師に迎え、平成30年度男女共同参画トップセミナーを平成30年7月5日(木)に開催する旨資料に基づき説明があった。

報告事項 8. 情報セキュリティ対策に係る自己点検の集計結果報告について(資料 11)

森副学長から、平成29年度に実施した情報セキュリティ対策に係る自己点検の集計結果報告について資料に基づき説明があった。

報告事項 9. 外部環境利用実態調査の集計報告について(資料 12)

森副学長から、平成29年度に実施した外部環境利用実態調査の集計報告について資料に基づき説明があった。

報告事項 10. 新しい無線LANサービスについて(資料 13)

森副学長から、学内で利用できる無線LANサービス(KNIT5-OPENX等)について資料に基づき説明があった。

報告事項 11. 平成31年度時間割編成の基本方針について(資料 14)

清原理事から、教育改革の基本方針(平成30年2月15日教育研究評議会決定)に基づき、平成31年度時間割編成の基本方針を作成した旨資料に基づき説明があった。

なお、本間評議員から、当該基本方針のその他に示される実験科目の開講に関して、従来、1・2

年生を対象として開講していた実験科目については、平成31年度以降は全て廃止し、各学部で授業担当教員と実験室を確保しなければならないかとの質問があり、清原理事から、専門教育における実験科目については、共通教育棟の実験室を使用出来るものの、担当教員については、副担当制を活用して、他学部(全学部)の教育に協力し全体のバランスを取って実施していきたい旨の説明があった。

また、清原理事から、当該基本方針の実施に当たり、今後、問題が生じた場合は、随時、意見交換等を行い進めていきたいとの発言があった。

報告事項12. 国立大学法人鹿児島大学稲盛アカデミー企画室要項の一部改正について(資料15)

清原理事から、稲盛記念館(仮称)の館内ライブラリーに関する業務が追加されることから国立大学法人鹿児島大学稲盛アカデミー企画室要項の一部改正を行った旨資料に基づき説明があった。

報告事項13. 平成30年度鹿児島大学進取の精神チャレンジプログラムの実施について
(資料16)

内山部長から、平成30年度「鹿児島大学進取の精神チャレンジプログラム」の実施について資料に基づき説明があった。

報告事項14. 平成29年度卒業・修了者の進路状況について(資料17)

内山部長から、平成29年度卒業・修了者の進路状況について資料に基づき説明があった。

報告事項15. 鹿児島大学 大学入試改革シンポジウムの開催について(資料18)

清原理事から、中期計画に掲げる「入試の募集単位の大括り化」について、学内関係者で共通認識を持ち、高校教員にも深くご理解いただき、高大接続の円滑化を図っていく基盤を強化することを目的として、平成30年6月2日(土)に鹿児島大学大学入試改革シンポジウムを開催する旨資料に基づき説明があった。

報告事項16. 大学共同利用機関法人人間文化研究機構との連携・協力に関する基本協定書の締結
について(資料19)

高松理事から、「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」に関し、大学共同利用機関法人人間文化研究機構との連携・協力に関する基本協定を締結した旨資料に基づき説明があった。

報告事項17. 安全保障技術研究推進制度への本学の対応方針について(資料20)

高松理事から、防衛装備庁による安全保障技術研究推進制度(以下「本制度」という。)への本学の対応方針については、軍事的安全保障研究と見なされる可能性のある研究等に関する審査委員会を中心に検討を行い、5月8日開催の執行部懇談会において、本学としては、本制度への応募を行わない旨の方針を決定し、5月10日開催の部局長懇談会において各部局長への説明を行い、5月11日付けで全学に通知した旨資料に基づき説明があった。

報告事項18. 下荒田キャンパス地区計画・デザインガイドラインについて(資料21)

宮田理事及び木方学長補佐から、キャンパスマスタープラン2015に描いた30年後の将来像(下荒田キャンパス)に向けて、「下荒田キャンパス地区計画・デザインガイドライン」を作成した旨資料に基づき説明があった。

報告事項19. 委員会報告(開催済)

学長から、下記①～⑦については、既に開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

(教育)

① 平成30年度1回教務委員会(H30.4.24)(資料22)

(入試)

- ② 平成 30 年度 1 回入試委員会 (H30. 4. 20) (資料 2 3)

(研究)

- ③ 平成 30 年度第 1 回地震火山地域防災センター運営委員会 (H30. 4. 6) (資料 2 4)
- ④ 平成 30 年度第 1 回軍事的安全保障研究と見なされる可能性のある研究等に関する審査委員会 (H30. 4. 10) (資料 2 5)
- ⑤ 平成 30 年度第 2 回軍事的安全保障研究と見なされる可能性のある研究等に関する審査委員会 (H30. 4. 24) (資料 2 6)
- ⑥ 平成 30 年度第 1 回病原体等安全管理委員会 (H30. 4. 24) (資料 2 7)
- ⑦ 平成 30 年度第 1 回遺伝子組換え実験安全管理委員会 (H30. 4. 26) (資料 2 8)

その他

次回 (定例) は、平成 30 年 6 月 14 日 (木) 大学運営会議終了後の開催となった。